

AgriRoad

アグリロードながおか

長岡市担い手育成総合支援協議会（事務局／長岡市農林水産部 農水産政策課）

No. 36
2022. 3. 31
発行

[information]

環境にやさしい農業しませんか？
きちんと対策！ NO作業事故！
農薬使用にご注意ください

[農政 VOICE]

今年の干支は「壬寅」

特集 農業情熱ランナー～挑戦への道～ 輝く！女性農業士

長岡うまい米コンテスト 最優秀賞は頓所賢太さんが受賞!!

第13回を迎えた長岡うまい米コンテストがこのたび開催され、合計228点の出品米の中から厳正なる審査を経て、長岡市下々条町の頓所賢太さんの栽培したコシヒカリB Lが最優秀賞に輝きました。

審査員から「どのお米も美味しく、例年で一番審査が難しかった」という声があがったほど、令和3年産の長岡米は品質が高く、それを裏付けるように、今回「金匠」を受賞した株式会社すよし農事さん、佐藤篤さんのお米は、国内の主要な食味コンテストでも最高賞など優秀な成績を収めています。

個人部門 (敬称略・五十音順)

最優秀賞：頓所 賢太

優 秀 賞：中村 明男、三浦 昇五、山古志宮農組合

金 匠：農事組合法人 大川戸農業生産組合、大淵 賢
大矢 作雄、岡村 行雄、斎藤 一郎、佐藤 篤
株式会社 すよし農事、田口 浩司、
農事組合法人 なかさとみなみ、農事組合法人 花の香
彦根 徳寿郎、藤原 洋一、町田 晃、箕輪 俊美
農事組合法人 森光担い手生産組合



長岡うまい米コンテスト2021 表彰式



▲ お米のプロによる最終審査

学校田部門

最優秀賞：岡南小学校

優 秀 賞：希望が丘小学校
東谷小学校

優 良 賞：上塩小学校
豊田小学校



各学校の活動発表の様子は、長岡市公式YouTubeチャンネルから視聴できます！



担当：長岡うまい米コンテスト実行委員会事務局（長岡市農水産政策課農村政策係）

環境にやさしい農業しませんか？

環境保全型農業直接支払制度は、地球温暖化防止や生物多様性保全等に効果の高い取組を実践する農業者等を支援するものです。

この制度を活用し、環境にやさしい農業に取り組んでみませんか。



●対象取組の具体例

- 堆肥の施用 4,400円/10a（最大）
- 長期中干し（14日以上の中干しを実施）800円/10a
- 秋耕（水稻の収穫後（秋季）に耕うん）800円/10a
- 有機農業 12,000円/10a など

※化学肥料・化学合成農薬を地域の慣行レベルから原則5割以上低減する取組と対象取組を合わせて行うことが必要です。

お問い合わせ

長岡環境保全型農業推進協議会事務局
（長岡市農水産政策課農産係） TEL 0258-39-2223

きちんと対策！ NO作業事故！

毎年多くの農作業事故が発生し、長岡市内でも昨年1件の死亡事故がありました。特にトラクターなどの乗用型機械での作業事故が多いことから、転落・転倒対策を徹底し、ゆとりをもって農作業を行いましょう。

- ヘルメット・シートベルトの着用徹底
- 安全フレーム付きトラクターの使用
- ほ場の出入り口の安全点検 など



●道路に泥を落とさないように注意

車道や歩道に落ちた泥のかたまりは、自動車だけでなく、歩行者や自転車などの通行の妨げになり大変危険です。公道に出る際には、機械類に付着した泥を落としてから走行してください。やむを得ず道路を汚してしまった場合は、速やかに泥の除去・清掃をしていただき、事故防止・環境美化に御協力ください。



農薬使用にご注意ください

学校、公園及び住宅地に近接する農地等で農薬を使用する場合は、飛散防止の徹底に努めましょう。

●農薬の使用には最大限の配慮を

農薬は飛散すると周辺住民の生活環境や健康に悪影響を及ぼす場合があります。また最近では、ドローンによる農薬の空中散布が増えていることから、飛散防止にはより一層の配慮をお願いいたします。

- 風の強い日は避け、風向きに注意する
- 人通りの多い時間帯に散布しない
- 散布区域・回数は最小限に留める



今年の干支は「壬寅」

長岡市農林水産部長 北村 清隆

壬寅になり、早三か月が過ぎました。壬寅は「決断力と才知」を備え、「陽気を孕み、胎動を助く」年と言われています。

二十四節季では、啓蟄も過ぎ、春分を迎え、間もなく清明となり、寅年にふさわしい「胎動」の春を迎えました。

まだまだ雪深い地域もありますが、今年の農作業の準備にお忙しいことと思います。くれぐれも、一年間事故のない作業にご留意いただきたいと思ひます。

さて、世間ではジェンダーフリー・男女共同参画が叫ばれ久しいです。長岡市では審議会等の各種委員に占める女性の比率を、令和7年度までに40%以上とする目標を掲げております。

皆様のご家庭では、性別に関係なく、共同作業・助け合いが普通に行われている（むしろ、女性のほうが権限がある）で

しょう。一方、外に目を向けると、町内会・職場など様々な場面で、女性の発言の機会が少ないように感じます。女性だから気づく・できること、男性では気づかない（これも既にセクハラ？）ことが社会には山のようにあります。組織・団体の中で、様々な性別・立場・意見の方が議論してこそ、新たな胎動が始まると思ひます。清明にあやかり「万物が清々しく明るく美しい」社会に向け、ジェンダーに囚われない社会を目指していきましょう。

奇しくも今回のアグリロードでは、新たな視点・女性としての着想で農業を営んでいる越路地域の(有)ホープイン中沢の駒野社長を紹介させていただきました。駒野社長は、安全・安心で心のこもった農産物、社会と環境にやさしい農業、働きやすい農業に取り組んでいます。多くの皆様から応援いただくとともに、後に続く方がどんどん手を挙げて、新たな農業の胎動が起ることを期待しています。



輝く！女性農業士

Interview



お話を伺った駒野さん

今回のアグリロードでは、全国担い手育成総合支援協議会の全国優良経営体表彰の経営改善部門において「会長賞」および、新潟県優良農業経営体等表彰の優良認定農業者の部／経営改善部門（女性活躍）において「新潟県知事賞」を令和2年度に受賞された有限会社ホープイン中沢の代表取締役・駒野亜由美さんにお話を伺ってきました。

を小さくころから持っていたので、就農することはわたしにとって当たり前のことでした。思い返すと、ある暑い夏の日に機械を動かして働いている父の姿を見て、汗が光っていてかっこいいなと思ったことが就農を決めたきっかけかもしれないですね」と農業をはじめたきっかけを話してくださいました。

地域と職場のためにできること

就農後、13年間従業員として働いたのちに後を継いだ駒野さん。田んぼを任せてくれている地域のみなさんに感謝を伝えるため、地域のみなさんへの挨拶と事務所や作業場等の掃除をスタッフ全員で心掛けていっています。

「挨拶はもちろんですが、作業で使った場所の掃除も必ず行うようにしています。トラクターが通った道は土などで汚れてしまうので、きれいに掃除をしてから仕事を終えることをスタッフ全員で徹底しています。地

域のみなさんからは、私たちがこの地域で農業を始めてからきれいになった、と言ってもらえるようになり、とても励みになっています」

また、従業員のみなさんには毎日楽しく働いてほしいと思っておられる駒野さんは職場づくりにも力を入れており、スタッフ同士がコミュニケーションを取りやすいように性別や年齢のバランスを考えたり、定期的な休暇取得の推進に取り組んでいらっしゃいます。

「農繁期に定期的な休暇を取るのは難しいのですが、積極的に休みを取ってもらおうようにしています。決まった休みがあると仕事へのやる気が変わるといふ声も聞かれていますので、従業員目線で会社を良くしていきたい」ととても大切なことだと実感しています」

農業と子育ての両立

農業士として母として、農業と子育てを両立して来られた駒野さん。駒野さんの場合は職場にご家族があり、周りのサポート

があったため仕事と育児を両立することができたのですが、助けがなければ大変だったと思うと振り返ります。

「農業と子育てを同時に行うことは容易ではなく、両立するためには職場での助け合いが必要です。ホープイン中沢では産休・育休制度を導入することで女性が働き続けやすい環境づくりに取り組んでおり、従業員みんなが助け合えるようにチームワークも大切になっています」

きめ細やかな配慮で、地域や職場のために尽力されている駒野さん。お話を伺った際にスタッフのみなさんにお会いさせていたいただきましたが、みなさんとても仲が良く、職場には楽しい雰囲気が出ており、笑顔溢れるスタッフのみなさんを見て心が温かくなりました。また、女性が結婚・出産を経て農業を続けていくためには、職場や周りのサポートが必要不可欠であることを改めて実感しました。

お忙しい中にも関わらず、快くお話を聞かせてくださいました。駒野さん、ありがとうございました。



ホープイン中沢が生産販売を手掛ける黒紫米
栄養素が豊富なため不規則な食習慣の改善におススメ

夫婦や親子で農業経営改善計画の認定が受けられます

(認定農業者制度における共同申請のご案内)

認定農業者制度では、家族経営協定を締結した夫婦や親子などが共同で農業経営改善計画の認定申請（共同申請）を行うことができます

家族経営協定とは？

家族経営協定とは、家族農業経営に携わる各世帯員が経営方針や役割分担、収益の配分、皆が働きやすい就業環境などについて話し合い取り決めるものです

共同申請のメリットは？

- ・共同経営者としての地位・責任が明確化されます
- ・それぞれの役割分担に基づく経営改善への取組の促進が期待されます
- ・親子で計画づくりをすることは将来の経営継承の円滑化にもつながります

農業経営改善計画の共同申請の条件は？

次の①～③を満たすことが必要です

- ①申請者がすべて同一の世帯*に属する者である、又はかつて同一の世帯に属していた者(その者の配偶者を含みます)であること
※「同一の世帯」とは、住居及び生計を同じくする親族の集団です
- ②家族経営協定等の取り決めが締結されており、その中で当該農業経営から生ずる収益が当該認定農業者の全ての合意により決定することが明確化されていること
- ③当該家族経営協定等の取り決めが遵守されていること

担当：長岡市農水産政策課担い手育成係

長岡市農業者担い手ネットワークのキャラクターが決定!

長岡市農業者担い手ネットワークの活動の1つとして、会員の皆様が使用できるキャラクターのデザインの選定を進めておりましたが、この度決定しましたので報告いたします。

その名も「ナガオカにないてース」です。

お米、えだまめ、なす、きゅうり、いちごの5つのかわいいキャラクターです。

今後は、米百俵まつりのチャリティー米などの会としての活動や会員の皆様直売所や自社製品に使用できるように進めてまいります。

興味のある方はぜひ事務局までお問い合わせください。



女性のチカラで農業を活性化

農業女子コミュニティ の nowa をご紹介

長岡地域の農業女子同士の交流・相談・情報共有・自己研鑽のプラットフォーム作りを目的に、2021年に発足した団体です。

現在、長岡・小千谷・見附・柏崎エリアから、農業者だけでなく、農業に関係や興味がある20代～40代のメンバー24人が参加し、食育やマルシェ、研修会など様々な活動を和気あいあいとした雰囲気で行っています。

農業仲間を作りたい方、食や農の場で活動の幅を広げたい方、是非参加してみませんか？

参加の申込み、お問い合わせはコチラまで

Instagram@nowa.agri 2021

